

ACE 人権通信 6月

人権教育・啓発通信:「エース」
発行:阿南中学校人権教育部
(No.3)2023年6月28日(水)
文責:人権教育主事 中岡 和也

6月に入り、雨の多い時期となっていますが、時折見られる晴天の青空が本格的な夏の訪れを感じさせます。今後、ますます気温も高くなり暑い日が続きますが、栄養と休養をしっかりとってこの夏を乗り切れるようにしましょう。

6月は、前期中間テストや参観授業、進路説明会、南部Bブロック総合体育大会などの行事がありました。2年生は、5月の終わりに、久しぶりの沖縄への修学旅行に行きました。1・3年生も遠足で県外に出て、仲間との交流を深め、これまで以上に学級の仲間のよさに気付けたことだと思います。

今後も学級・学年の仲間を大切にすることや、部活動の仲間と助け合いながらベストを尽くすことができるようにしてほしいです。



◇遠足 & 修学旅行に行って・・・

1・3年生が5月30日(火)に、遠足に行きました。1年生は、姫路セントラルパークへ行き、3年生はネスタリゾート神戸に行きました。2年生は、沖縄への修学旅行に行き、戦争の悲惨さやガマに入り、当時の人たちの思いを想像し、二度と戦争をしてはいけないと改めて感じる事ができました。どの学年の生徒も、仲間と過ごした大切な思い出を忘れることなく、これからの生活に生かしてほしいです。

自分の一番の思い出は、このクラスの仲が深まったことです。班での団体行動の大切さと班長として班員をまとめて行動するという難しさがあるということを知りました。これから先も団体行動はとても大切になってくると思うし、リーダーとなって誰かをまとめる立場もあると思うので、これらを忘れずに行動していきたいです。中学校最後の遠足は最高の思い出になりました。

(3年 玉谷 陽)

最後の遠足でしたが、とても楽しくてよい思い出となりました。雨が降っていたので心配でしたが、神戸は晴れていて、より多くの経験をすることができてよかったです。最後の年ですが、中3ということを忘れて友達と楽しむことができてよかったです。また、予想以上に、たくさんのアクティビティを体験できて楽しかったです。中3は遠足がないと思っていたけど、最後に仲間との関りを深めることができてよかったです。おみやげもたくさん買ってとてもいい日になりました。

(3年 小出 真慈)

ネスタリゾート神戸で最初にお土産を買いに行きました。クマのぬいぐるみやせんべい、部活の後輩に渡す食べ物などいろいろ買えました。家族には、4人おそろいのキーホルダーを買いました。スカイジャングルでは、一番高いところに挑戦しました。遠くで見るとより高くはじめてはビックリしたけど、なんとかゴールまで行くことができました。1つしか遊べなかったけど、移動するときもご飯を食べているときも何かを買ったときも班の人たちと一緒に楽しかったです。班での活動も協力をしながら楽しめてよかったです。

(3年 奥村 華澄)



平和講話を聴いて、私は戦争の怖さを学びました。食べ物はなく、草や虫を食べていたことや、アメリカ軍に生きてつかまるとはダメだという教えがあったことを知り、言葉が出ませんでした。沖縄戦は日本軍11万人に対し、アメリカ軍は54万人で勝てる戦争じゃなかったことを知って驚きました。それに、沖縄戦はアメリカ軍を本土に入れなかったための「捨て石作戦」だったことに私は怒りを感じました。最後の大きな戦いがなければ、ひめゆりの少女たちは生きていたかもしれないということに、改めて戦争さえおきていなければと思いました。

(2年 南本 晏奈)

平和講話を聴いてみて、米軍は沖縄全体を攻撃していたと思っていたけれど、日本軍が当時いなかった北の方では、米軍が来なかったということを知り、驚きました。また、米軍が54万人に対して日本軍は11万人しかいなかったため、日本軍は約6万3000人も死傷者が出てしまったということも知り、とても辛く感じました。だからこそ、戦争というものは2度とくり返してはいけないし、この戦争のようなあやまちは本当に犯してはいけないものだとも感じました。平和という世界にするには、とてつもなく時間がかかるし、大変だからこそ、大切にしないといけないことも改めて思いました。

(2年 福長 凜)

民泊を体験して、家の人や友達とも前より親しくなれたと思います。そして、ご飯で沖縄そばやにんじんしりしりを作ってくれて、とてもおいしかったです。海にも連れて行ってもらい、そこで貝がらをひろって、貝がらのキーホルダーを作りました。とても楽しかったです。沖縄の方言を教えてくれたので、これからも忘れずに覚えておきたいです。



今回の遠足で私は、友達の大切さ、協力して行動することの大切さを学びました。まず、「友達の大切さ」について、遠足に行くにあたって、あまり話したことがなかったとしても、遠足を機に、友達になることも、そこから協力して行動することも、1人ではできなく、同じ班になったからこそできたことです。だから、「友達の大切さ」についてをこれからも感じながら、生活していきたいと今回の遠足で思いました。

(1年 島川 莉采)

遠足めちゃくちゃ楽しかったです。楽しめたのは、友達と計画したり、計画どおりに遊んだりすることができたからだと思います。1番おもしろかったのは、ジェットコースターです。立ち乗りを1番やってみたかったけど、乗れませんでした。でも、他のジェットコースターに別の班の子と乗ったりしてめちゃ楽しかったです。1回転するジェットコースターが2つありました。どちらも楽しかったです。

(1年 工藤 百華)

遠足に行けてよかったなと思いました。雨が降っていてどうなるか心配だったけど、晴れてくれて嬉しかったです。私の班は、動物園と遊園地に行きました。動物園では、初めて見る動物とかめっちゃかわいい動物もいて、私はすごく楽しかったです。遊園地では、ジェットコースターとかお化け屋敷とか、思っていたよりいろんなことができて、班の子ともたくさん話せてもっと仲よくなれたかなと思いました。バスのときもビンゴゲーム、クイズなど先生が楽しめるようにしてくれました。今回の遠足で友達との仲を深められたし、1-5がより団結できるようになったので、これからも頑張っていこうと思いました。

(1年 森 詩月)



◇ 富岡人権ふれあい子ども会スタート

6月7日(水)に富岡人権ふれあい子ども会開講式を行いました。人権ふれあい子ども会とは、社会にある様々な人権課題を解決していく仲間づくりを行い、差別をしない、させない、許さない気持ちをもって人権学習や教科学習に励む場であります。また、一人一人が希望する進路が達成されるように学力を定着させ、幸せな人生を歩んでほしいという願いも込められています。今年度は、1人の1年生が新たに加わり、今年1年活動していくこととなります。3年生が司会進行を担当し開講式を進めました。全員が今年度の目標を発表したあと、代表生徒が1年間活動していく意気込みを発表しました。

開講式に続いて、全員で「同和かるた」を行いました。「同和かるた」を通して、現在も残る部落差別について考えることができました。今後も毎週水曜日の18:00~19:30に、人権学習や教科学習を中心に活動を行っていきます。ご協力よろしくお願いたします。



◇ 生命(いのち)の安全教育講演会

6月16日(金)に生命(いのち)の安全教育講演会を開催しました。3年生を対象に徳島県人権教育指導員の井上明美さんを招いてお話をいただきました。講演では、生命の尊さを学び、性暴力の根底にある誤った認識や行動、性暴力が及ぼす影響などについて理解しました。お話の中で、「対等な人間関係って?」や「誰かを好きになるときに大切なことって?」という内容をもとに、自分がいやだと思ったことはいやと言えること、また相手がいやだと言ったら、相手の気持ちを受け入れることなどが印象に残りました。

今回の講演から、より一層自分や相手、一人一人を尊重できる3年生であってほしいです。



『谷川俊太郎の恋文』

あくびがでるわ
いやげがさすわ
しにたいくらい
てんでたいくつ
まぬけなあなた
すべってころべ

～阿南中学校人権学習授業研究会について～

6月30日(金) 14:05~14:55に、本校の人権教育推進のため、授業研究会を実施しますので、ご理解くださいますようお願いいたします。

学級	指導者	内容
1-5	佐條 友寛	「インターネットによる人権侵害」
2-3	高橋 徹	「高齢者」
3-4	石川 雅英	「同和問題」

- ・ 研究授業を行う学級以外は、13:45から完全下校となります。
- ・ 研究授業を行う学級については、授業終了後に下校となります。